

H教区新報

HO YOG

発行所

浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949代
〔編集〕教区基推委広報部

1999.4・5 123号



豊原総長が2通のご消息を拝読

ご消息、 住職・門信徒ら四百人參集 総長が伝達

平成十年十一月十三日発
布の「蓮如上人五百回遠忌
法要御満座のご消息」及び
平成十一年一月十六日発布
の「本願寺御影堂平成大修
門信徒が參集」と伝達された。

復に際しての「ご消息」披露
が、去る四月二十八日、神
戸別院で豊原大成総長を迎
えて、四百人以上の住職・
門信徒が參集と伝達された。

第一部の式典は本堂にて
執り行われ、正信偈をお勲
めの後、豊原総長によつて
蓮師御満座消息・御影堂修
復消息の順に拝読・伝達を
受け、総局巡回特命布教師
橋本明宣師(山陰教区)による記念講話があつた。

豊原総長は伝達後、「どう
ぞご消息のご主旨を体され
て、一人一人がお念佛によって
救われる」というみ教えを喜
び、その幸せを永く後世に
伝えるという、そのための
一番の心の依りどころとな
る御影堂のご修復、それに

豊原総長が2通のご消息を拝読
協議後、参加者を代表し
藤田時男教区会副議長が
「来たるべき二十一世紀に
向けて、益々のお念佛の繁
昌と宗門発展のために、と
もに手を携えて御同朋の社
会の実現に向け、努力いた
します」と決意表明をした。

第二部の式典は特別区画にて
執り行われ、正信偈をお勲
めの後、豊原総長によつて
蓮師御満座消息・御影堂修
復消息の順に拝読・伝達を
受け、総局巡回特命布教師
橋本明宣師(山陰教区)による記念講話があつた。

協議に先立ち、ビデオ「新たな時代への歩み」が上映
され、松原功人本願寺御影
堂平成大修復推進事務所長
より蓮如上人五百回遠忌法
要円成お礼、松村彰道文書
部長より蓮師法要円成に伴
う報告・御影堂修復に関する説明があつた。

話し合いは、ご消息を末
寺・ご門徒まで確実に伝え
ていくためのテープ作製、
十年の計画をできるだけ早
く進めていくなど活動に意
見が交換され、このたびの
総局巡回にあたり宗門がさ
らに発展していくよう、御
影堂の修復に向けて協力を
惜しまないことが確認され
た。

協議後、参加者を代表し
藤田時男教区会副議長が
「来たるべき二十一世紀に
向けて、益々のお念佛の繁
昌と宗門発展のために、と
もに手を携えて御同朋の社
会の実現に向け、努力いた
します」と決意表明をした。

教区だより

5・6月

27日(木)	総代会総会	13:00
28日(金)	同兵宗連総会	
30日(日)	仏事阪神・神戸大会	10:00
6月1日(火)～3日(木)	専從員中央研修	
2日(水)	布教団総会・研修会	10:30
5日(土)～6日(日)	全国門推代表者会議	10:30
10日(木)	近同推総会	
12日(土)	少年連盟震災支援手作りケーキ	13:00
15日(火)～16日(水)	別院永代經法要	13:30
	太田唯念師	

13:00
本山
10:30
13:30



倉敷 大原美術館にて
(師の最後の調査となった)

光森正士師を偲びて

阪神西組萬照寺 森本信行

敬弔

光森正士師(みつもり・しよ
うし)阪神西組金衆寺住職
多田弘さん(ただ・ひろし)
赤穂南組永應寺衆徒(四月
二十日、六十九才で往生。葬儀
寺で。「明教院釋顕弘」)

三月三十一日、六十七才で
往生。葬儀は四月四日、金

衆寺で。「究達院釋正士」

守)四月三十日、九十一才
才で往生。葬儀は五月二日、

良憲)森念寺で。「專修院釋

眞源寺で。「蓮生院釋尼妙

寺で。「明教院釋顕弘」)

三月三十一日、六十七才で
往生。葬儀は四月四日、金

衆寺で。「究達院釋正士」

守)四月三十日、九十一才
才で往生。葬儀は五月二日、

教区会

・副議長に藤田時男氏（神戸東組専念寺門徒）が選出された。山本氏は前組長会代表で新任、藤田氏は再任となつた。

四月二十二日、本願寺神戸別院にて、各組より選出された議員を迎へ、臨時教区会（通算第百十四回）が開催された。議員は七十八名中四十五名が新議員（僧侶二十五名・門徒二十名）と大幅な改選となつた。開会に先立ち議長・副議長の選挙が行われ、議長に山本宣昭氏（淡路組萬行寺住職）が選出された。議員一人一人が姿勢を正し、活動を常に自らに問いかけ、魅力のある教区会になるよう」と常に願つてお

議事は常備会員の選出・教区監査委員任命に対する同意など。

選出された山本議長は「議員一人一人が姿勢を正し、活動を常に自らに問いかけ、魅力のある教区会になるよう」と常に願つてお



山本宣昭教区會議長



藤田時男教区会副議長



森本信行組長会代表



森田智組長会副代表

組長会 新たに副代表制 初代・森田智氏選ぶ

組長会

・副議長に藤田時男氏（神戸東組専念寺門徒）が選出された。山本氏は前組長会代表で新任、藤田氏は再任となつた。

ります。また、教区会を充実させていくことが教区の発展につながっていくと感じております。皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げまして、議長職を責任持つて務めさせていただくことを誓わせていただきます。

藤田副議長は「山本議長を補佐し宗門の隆盛と教区の発展を願い、副議長として務めさせていただきます。」とそれがあいさつした。

長は「組長諸氏のご高見をいただきつつ、ご修復事業をはじめ、宗務の遂行に一層精進したい」とあいさつした。その後各組長が紹介され（二十六人が新組長）、引き続き組長会代表、ブロック長（ハロック）が選出された。

藤田副議長は「組長会代表（組長会長）には森本信行氏（阪神西組萬照寺住職）が選出され、別院にて改選後初の組長会が開催された。高橋廣爾所長は「組長諸氏のご高見をいただきつつ、ご修復事業をはじめ、宗務の遂行に一層精進したい」とあいさつした。その後各組長が紹介され（二十六人が新組長）、引き続き組長会代表、ブロック長（ハロック）が選出された。

藤田副議長は「組長会代表（組長会長）には森本信行氏（阪神西組萬照寺住職）が選出され、別院にて改選後初の組長会が開催された。高橋廣爾所長は「組長諸氏のご高見をいただきつつ、ご修復事業をはじめ、宗務の遂行に一層精進したい」とあいさつした。その後各組長が紹介され（二十六人が新組長）、引き続き組長会代表、ブロック長（ハロック）が選出された。

協議事項は、本年度組長・副組長・組相談員合同研修会開催について、「兵庫教区ご消息披露総局巡回」について、第四期組巡教についてなど。

</

教区

予算九九四九万円

去る三月二十九日、神戸別院一階研修ホールで開催された平成十年度定期教区会(通算第百十三会)で、平成十一年度兵庫教区一般会計歳計予算など財務議案八件を審議し可決した。

高橋廣爾教務所長は所信表明にあたり、過日発布になつた蓮師五百回遠忌法要のご満座のご消息、本願寺御影堂平成大修復に際してのご消息をふまえ、お念仏を

「本山借入金は完済」

別院一階研修ホールで開催された平成十年度定期教区会（通算第百十三会）で、平成十一年度兵庫教区一般会計歳計予算など財務議案八件を審議し可決した。

申す者として本来の姿に立ち返り、蓮師法要のテーマ「変革」を成し遂げていくことが、二十一世紀に向かう我々の姿であろうと述べた。

議案については実績に基づく追加・更正の説明、平成十一年度一般会計について被災寺院の減免額を二十二%とする予算編成であること、基幹運動推進費・巡回費などの増額について説明した。

職員費に対して俸給費・退職積立金についての質疑

備会などについての活発な意見が交換された。可決された十一年度教区一般会計歳計予算総額は九千九百四十九万円。

その他、蓮師五百回遠忌法要団体参拝経費収支説明において、教区の団体参拝参加数が九十一団体・二万三千六百五十名であったことなどが報告された。

閉会にあたり高橋所長は、別院・教化センター建築に



除幕された寺号石柱（左は佐藤氏）

別院に寺号石柱建つ

平成十一年三月十五日、本願寺神戸別院寺号石柱建立除幕式が、別院にて執り行われた。

除幕式に先立ち、研修ホー

ルにて除幕法要が厳修され、
高橋廣爾輪番のあいさ
続ぎ、寄進者の佐藤恭
(神戸別院総代) に感謝
が授与された。

別院に寺号石柱建つ

平成11年度 兵庫教区一般会計歳計予算

(単位：円)

【歳 入】

款項項目	平成11年度予算額	平成10年度予算額	対比(△減)
賦課金	64,900,000	58,767,000	6,133,000
本年度賦課金	64,900,000	58,617,000	6,283,000
過年度賦課金		150,000	△150,000
宗派交付金	16,740,000	16,090,000	650,000
各地種々助成費	7,220,000	6,770,000	450,000
願記冥加費	9,520,000	9,320,000	200,000
縁縁入金	4,000,000	4,000,000	0
縁縁入金	4,000,000	4,000,000	0
縁縁入金	50,000	50,000	0
縁縁入金	50,000	50,000	0
雑雜収入	4,800,000	3,530,000	1,270,000
(借入)	4,800,000	3,530,000	1,270,000
(借入)	0	2,000,000	△2,000,000
縁越見込金	9,000,000	6,000,000	3,000,000
縁越見込金	9,000,000	6,000,000	3,000,000
歳入合計	99,490,000	90,437,000	9,053,000

【歳出】

款項項目	平成11年度予算額	平成10年度予算額	対比(△減)
教化事業費	27,580,000	25,020,000	2,560,000
基幹運動推進費	27,080,000	24,770,000	2,310,000
教区推進委員会費	5,100,000	3,950,000	1,150,000
同朋運動推進費	4,280,000	3,910,000	370,000
研修費	1,180,000	180,000	1,000,000
連続研修費	5,200,000	5,700,000	△500,000
組織教化費	2,850,000	2,150,000	700,000
布文教材費	500,000	300,000	200,000
教書伝達費	2,000,000	2,500,000	△500,000
福祉祉推進費	100,000	100,000	0
社会市開教費	600,000	400,000	200,000
都市開教費	1,000,000	1,160,000	△160,000
教区相談員事務費	1,150,000	1,300,000	△150,000
教組巡回費	3,120,000	3,120,000	0
基本計画推進費	500,000	250,000	250,000
組教化助成費	500,000	250,000	250,000
組教化助成費	3,245,000	2,940,000	305,000
組教化助成費	3,245,000	2,940,000	305,000
会議費	3,650,000	3,000,000	650,000
会議費	3,650,000	3,000,000	650,000
教育区会費	1,600,000	1,300,000	300,000
教育区会費	300,000	200,000	100,000
常任組長会費	1,550,000	1,300,000	250,000
宗会選舉費	200,000	200,000	0
宗会選舉費	50,000	50,000	0
宗会選舉費	50,000	50,000	0
宗会選舉費	30,000	30,000	0
宗会選舉費	20,000	20,000	0
教務所費	61,920,000	58,160,000	3,760,000
職員給費	55,520,000	51,460,000	4,060,000
俸賃手当費	27,540,000	26,320,000	1,220,000
諸社会保険費	13,380,000	12,540,000	840,000
福利厚生費	5,650,000	5,650,000	0
退職積立金	4,450,000	4,450,000	0
退職積立金	500,000	500,000	0
退職積立金	4,000,000	2,000,000	2,000,000
人事通勤費	0	0	0
事務信印費	5,700,000	5,900,000	△200,000
消耗品費	3,300,000	3,000,000	300,000
備品費	700,000	700,000	0
図書費	200,000	200,000	0
書類費	50,000	50,000	0
書類費	450,000	700,000	△250,000
出慶費	300,000	300,000	0
涉外諸持管理費	300,000	400,000	△100,000
維持管理費	400,000	550,000	△150,000
災害対策費	700,000	800,000	△100,000
災害対策費	700,000	800,000	△100,000
直附属寺院関係費	1,000,000	100,000	900,000
直附属寺院関係費	1,000,000	100,000	900,000
直附属寺院関係費	230,000	230,000	0
直附属寺院関係費	230,000	230,000	0
予備費	1,815,000	937,000	878,000
予備費	1,815,000	937,000	878,000
歳出合計	99,490,000	90,437,000	9,053,000

建立された石柱は、幅百
十cm×高さ二百五十cm×厚
さ四十五cmの花崗岩（万成
石・中国産）製で、正面に
豊原大成総長の揮毫により
「本願寺神戸別院」の寺号
が彫られている。